

Annual Review

腎 臟

編 集 | 富野康日己 順天堂大学教授
柏原 直樹 川崎医科大学教授
成田 一衛 新潟大学教授

Ann Intern Med
New Engl J Med
Circulation JAMA
Lancet Endocr Rev Science
Ann Neurol
Ann Rev Biochem
Ann Surg Gastroenterology
Cell J Natl Cancer I
Nature Annu Rev Neurosci
Annu Rev Immunol

中外医学社

2013

序

2012年、4年に一度のオリンピックがロンドンで開催され、日本は史上最多の38個のメダルを獲得した。鍛え抜いた技や力を同じフィールドとルールの中なかでぶつけ合い、優劣を競い合う、勝者をたたえ、敗者をねぎらう。理屈抜きでスポーツのすばらしさを改めて感じさせてくれた。普段見ることのできない競技の面白さを知る機会にもなる。特にチーム競技での選手間の連帯感、団体戦ならではのプレッシャーが、観戦していて個人的には引きつけられるものがあった。個人で勝つよりも、チームでの勝利の喜びは、大きいのであろう。遠く離れてテレビで観戦しているこちらにも、男子フェンシング、卓球女子銀メダルの感動が伝わってきたし、バレー女子の強豪中国と韓国を破って得た銅メダルは嬉しかった。日本はまだ捨てたものではない。4年後のリオデジャネイロがまた楽しみである。

10月8日、山中伸弥先生のノーベル生理学賞の受賞は、オリンピック以上に日本人を、そして医学研究者や医療関係者を、本当に勇気づけてくれた。山中氏の講演を拝聴すると、整形外科医としての（挫折ともいえるような）限界を感じたところから、素晴らしい発想と根強く地道な実験が始まったことがわかる。このことにも多くの研究者が勇気を与えられたと思う。

すでにiPS細胞自体は様々な分野に応用され、人類の健康に寄与しつつあることは、毎日のようにニュースになっている。その医学・生物学上の重要さと共に、技術と知識の拡がりの速さに驚く。次のオリンピックが開催される頃に、医学はどこまで進歩しているのか、腎臓病の解明と治療はどこまで可能になっているだろうか。私達は少しでもその進歩に貢献したいものである。

最近のわが国は、人口の少子高齢化、原発・エネルギー問題、経済の低迷、領土・安全保障問題等々、いわば構造的な難問が山積している。なかでも医療、年金、福祉を含む社会保障制度は改革を迫られている。政権が変わろうとしている今、そのための国民会議が急遽創設されたことは、その問題が喫緊のものであることを伺わせる。私達にとっても無関心ではいられなくなってきた。しかし、科学技術分野で国際競争力を高めることがわが国の基本戦略の一つであることは、おそらく政権が変わっても不変であろうし、医学・医療を前進させるという私達の本来の目的も変わるものではない。

さて、日々膨大な医学情報が発信され続けているが、解析技術や情報通信の進歩によりそのペースはますます速くなっている。研究に専念するものにとってさえ、個々人が一次資料、つまり原著 (original paper) のレベルで医学・医療の進歩に追いついていくことはもはや困難である。したがって、その分野・領域のトピックスについて、近年の進歩をまとめて解説してくれる総説が、一般にどの雑誌でも citation が多くなるのは当然であろう。本書 Annual Review 腎臓は、基礎・臨床の両面で重要と思われる各項目について、それぞれの

国内の第一人者に、腎臓病学とその関連領域の最近1年間の進歩を中心に、述べて頂いた。本書が腎疾患領域の研究の進歩に貢献できればと念願する。

最後に、本書の意義を良く御理解頂き、ご執筆頂いた各位、ならびに編集・出版に御尽力頂いた中外医学社の皆様に深謝する。

2012年12月

成田一衛

Annual Review ^{じんぞう}腎臓 2013 ©

発行 2013年1月25日 初版1刷

編集者 富野康日己
柏原直樹
成田一衛

発行者 株式会社 中外医学社
代表取締役 青木 滋

〒162-0805 東京都新宿区矢来町62
電話 03-3268-2701 (代)
振替口座 00190-1-98814 番

印刷・製本 / 東京リスマチック(株) <KS・YT>
ISBN978-4-498-12483-7 Printed in Japan

JCOPY <(社) 出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。
複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構
(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.
or.jp) の許諾を得てください。